

新規

高齢者デジタルサポート事業



市長公室 行政改革課
広報広聴課

1 予算額 5,160千円

2 目的及び効果

社会全体のデジタル化が進む中、高齢者をはじめとした誰もがデジタルを活用することができるよう、スマートフォンを使ってみたい、または、スマートフォンの操作に不安がある高齢者を対象に、スマートフォンの利便性を体感し、基本的な操作方法の習得やマイナンバーカード(マイナポータルへのログイン)・市の公式LINEの活用などを目的としたスマホ教室を実施します。

3 事業概要

○ 予約制講座(集合型教室)

市民センターや中央図書館などの公共施設において、スマートフォンの基礎講座を実施します。

スマートフォンを保有していない人も参加できるように、貸出機を用意します。

○ 予約制講座(個別相談会)

市民センターや中央図書館などの公共施設において、スマートフォンの操作や活用方法に係る個別の悩み相談に 대응するため、個別相談会を開催します。

○ スマホサロン

第1・第2・第3老人福祉センター及び中央図書館において、自由来所で気軽にスマートフォンに関する相談ができる、スマホサロンを開設します。

○ 出張スマホ教室・スマホ体験会

スマホ教室の開催を希望する団体やサークル・サロン、イベントを募集し、講師を現地に派遣して、スマホ教室を実施します。



小牧市まちづくり推進計画改定事業

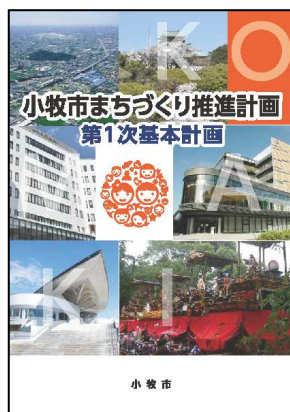


市長公室 秘書政策課

- 1 事業年度 令和4年度～令和5年度
- 2 予算額 14,795千円
- 3 目的 令和2年2月に策定した市の最上位計画である「小牧市まちづくり推進計画 第1次基本計画」を見直します。

4 事業概要

- ・まちづくり推進計画審議会の開催
- ・庁内組織における計画(案)の策定
- ・パブリックコメントの実施



SDGs未来都市推進事業

市長公室 秘書政策課

1 予算額 6,596千円

2 目的 令和3年5月に内閣府より「SDGs未来都市」に選定されたことを踏まえ、尾張地域初(唯一)のSDGs未来都市として、SDGsの達成に向けた取組を進めます。



SDGs未来都市
こまき

3 事業概要

○ SDGs未来都市の推進

こまきこども未来大学をはじめ、企業や市民活動団体等との連携強化及び効果的なSDGsに対する取組を進めます。

○ 小牧市SDGs登録制度の普及啓発及びSDGsまちづくり交流会の開催

市全体でSDGsを推進していく機運を高めるため、小牧市SDGs登録制度の普及啓発及び登録企業等の交流会を開催します。

○ 小牧市オリジナルSDGsカードゲームの作成

小牧市オリジナルのSDGsカードゲームを、ワークショップを通じて作成します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



新規

オンライン申請推進事業



市長公室 行政改革課

1 予算額 3,434千円

2 目的及び効果

市民が市役所に来庁することなく、LoGoフォームやあいち電子申請届出システムを利用することで、オンラインで様々な申請等の手続きができるようになり、利用者の利便性が向上します。

3 事業概要

これまで、子ども医療費受給者証の交付申請に関する手続きや、マイナンバーカードの受取・申請の予約などがオンラインにて行うことができていました。

令和4年度はこれらに加えて、自転車乗車用ヘルメット購入費補助金に関する手続きや、私立高等学校等授業料補助金に関する手続き、国民健康保険の脱退に関する手続きなどがオンラインにて行うことができるようになりました。

令和5年度は、決済が必要な手続きについてオンライン申請ができるよう、あいち電子申請届出システムに、クレジットカードやQRコードなどのキャッシュレス決済機能を搭載し、決済が必要な手続きがオンラインでできるよう整備します。

